チャイルドシート＆ジュニアシート

ハイバックブースター

取扱説明書
品質保証書付

チャイルドシート（体重10.1～18.0kgまで）（身長85.1～110cmまで）

身体のゆれを防止して、安全な姿勢を維持するために本体の5点式ベルトでしっかり装着。

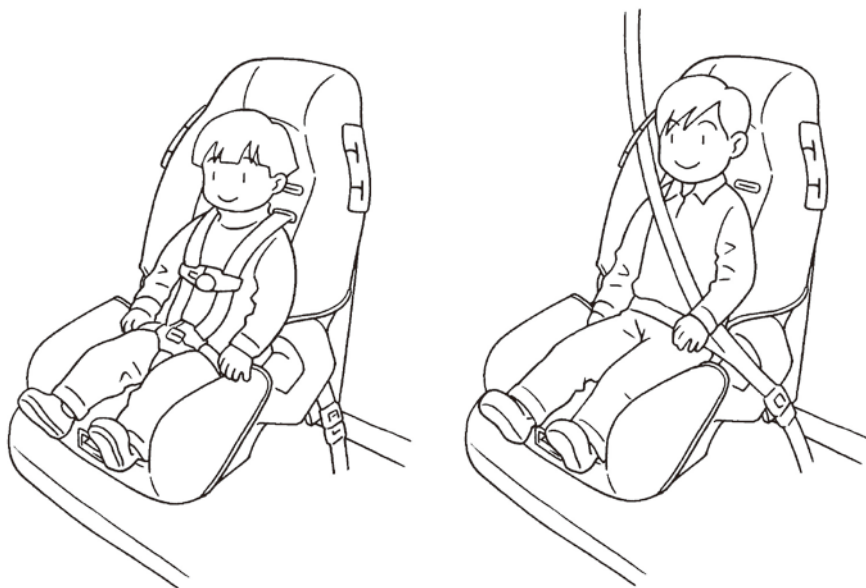
ジュニアシート（体重18.1～36.3kgまで）（身長110.1～132.1cmまで）

本体のベルトを取り外しブースターとして使用。車に本体とお子さまを乗せ、後は車のシートベルトでしっかり装着。

4358-3443B

目　次

―取扱説明書―

※ご使用の前に、よくお読みのうえ、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

このたびは、ハイバックブースターをお買い上げいただき、まとこにありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ハイバックブースターは、米国連邦自動車安全基準に基づき、車での移動の際の赤ちゃんの安全を最優先して設計・製造されていますが、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。運転者の方は、慎重な運転をこころがけ、本製品を正しくお使いください。

●ハイバックブースターはお子さまの成長に合わせて2段階の使用ができます。

チャイルドシート

体重:10.1～18.0kg
身長:85.1～110cm

車のシートベルトを背面のベルトガイドに通し、本体の5点式ベルトで装着します。

ジュニアシート

体重:18.1～36.3kg
身長:110.1～132.1cm

本体の5点式ベルトを取り外し、車のシートベルトをサイドベルトガイドに通して装着します。

ハイバックブースターを安全に正しくお使いいただくために、「危険」「警告」「注意」の表示をお守りください。注意事項が守られなかった場合に予想される、危険・損害の切迫度や大きさにより区分され、衝撃や急ブレーキ等の緊急時に、ハイバックブースターの性能を充分発揮できない原因になりますので、必ずお守りください。

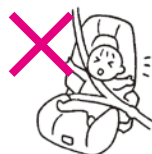
表示	表示の内容
⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の警告の緊急性（切迫の度合）が高い限定的な場合。
⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する状態が生じることが想定される場合。

本製品はさまざまな衝突実験を実施し、製造時点で適用しうるすべての米国連邦自動車安全基準（FMVSS）に適合しています。この基準は、日本の国土交通省でも認められていますから、安心してご使用いただけます。

安全にお使いいただくために

⚠ 危険

衝突や急ブレーキ等により車から放出されたり、フロントガラスにぶつかり生命に関わる重大な障害を受ける恐れがあります。

・使用条件に適合しないお子さま、座席などでは使用しないでください。

・取扱説明書どおりにしっかりと取り付けられないときは、使用しないでください。

・お子さまを正座やひざを立てて座らせた状態で使用しないでください

・お子さまを座らせたときにシートベルトが正しい位置で固定できない場合は使用しないでください。

衝突等の緊急時に、エアーバックの作動により大きな衝撃を受け、重大な障害を受ける恐れがあります。

・エアーバックが装備された座席で使用しないでください。

⚠ 警告

衝突や急ブレーキ等により強い圧迫を受け生命に関わる重大な損傷を受ける恐れがあります。

・シートベルトは緩みやねじれのある状態で使用しないでください。また、首や腹部など身体の弱い部分にシートベルトを掛けないでください。

強い日差しなどで樹脂部分や金属部分が熱くなり、やけどの恐れや予期せぬ事故につながる恐れがあります。

・お子さまだけを車内に放置しないでください。

・直射日光にさらさないでください。お子さまを座らせる前に各部が熱くないことを確認してから使用してください。

機能が充分発揮できない恐れがあります。

・衝突事故や製品を落下させたときなど強い衝撃を受けた場合ば絶対に使用しないでください。

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

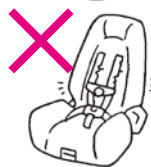
衝突や急ブレーキなどにより、同乗者を傷つける恐れがあります。

・お子さまが座っていないときでも、必ずシートベルトで固定してください。

・走行中は各部の操作や調整をしないでください。

機能が発揮できず、危険になる恐れがあります。

・車の座席にクッション、座ぶとん等を敷いて使用しないでください。

・破損、部品不足やベルトがすり切れたり、傷んでいる場合は使用しないでください。また本製品以外の部品と取り替えたりしないでください。

⚠警告

シートベルトの種類により、取り付け方が異なります。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	取り付け上の注意点
ELR（緊急ロック式ベルト巻取装置）付き3点式シートベルト	通常は、ゆっくりと引くとベルトが自由に出入りし、急ブレーキや衝突等の衝撃を感知したときだけ固定機能が働き、ベルトがロックされます。	チャイルドシートの場合、肩／腰連続ベルトタイプにはロッキングクリップが必要です。腰ベルト側にELRが付いた座席には、取り付けられません。
A/ELR（チャイルドシート固定機能）付き2点・3点式シートベルト	通常は、ELRベルトとして機能しますが、ベルトを全部引き出すと固定機能が働き、ベルトを戻すと自動的にロックされます。ベルトをすべて戻したときには固定機能が解除されELR機能に戻ります。	チャイルドシートには固定機能を使用、ジュニアシートには固定機能を解除して使用します。 ※参照
ALR（自動ロック式巻取装置）付き2点・3点式シートベルト	ベルトを引き出す途中でとめると自動でロックされます。	ベルトをすべて引き出した状態から、長さを調整し固定します。（ジュニアシートには使用できません）
NLR（非ロック式巻取装置）付き2点・3点式シートベルト	ロック機能がなく、ベルトを全部引き出して長さを調整します。	ベルトをすべて引き出した状態から、長さを調整し固定します。 ※参照
マニュアル式2点・3点式シートベルト	巻取装置のないシートベルトのことです。	ハイバックブースターに合わせてシートベルトの長さを調整し固定します。 ※参照
ELR（緊急ロック式ベルト巻取装置）付き2点式シートベルト	肩ベルトがないELR付腰ベルト。	使用できません。

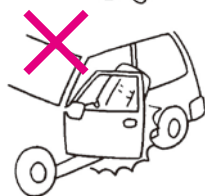
※2点式シートベルトの場合ジュニアシートで使用できません。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意

・通常の椅子として使用しないでください。転倒する恐れがあります。

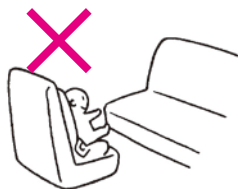
・お子さまに取り付けさせたり、操作させないでください。

・車のシートの可動部やドアに挟まないように注意してください。

よく読んで安全にお使いください。

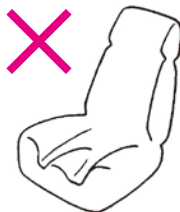
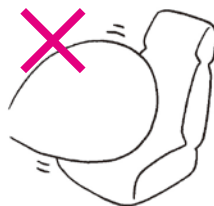
取り付けできない座席

シートベルトの付いていない座席

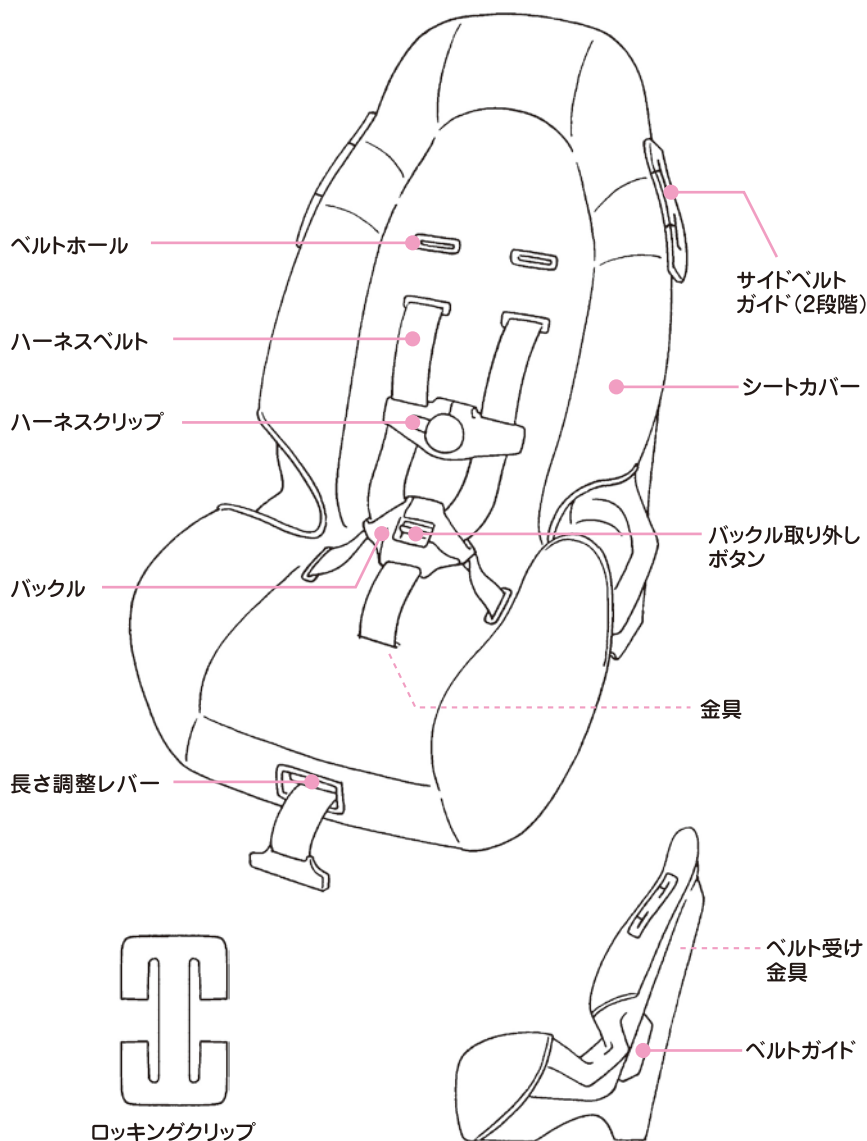
シートベルトの長さが極端に短い座席

進行方向に対して横向き、あるいは後ろ向きの座席

奥行きが43cm以下の座席

腰ベルトにELRが付いた座席

中央部が極端に落ち込んでいる、高さが極端で取り付けた時に不安定な座席

エアバック装備の座席

2点式シートベルトの座席※ジュニアシートの場合

各部の名称

ベルトホール
ハーネスベルト
ハーネスクリップ
バックル
長さ調整レバー
サイドベルト
ガイド（2段階）
シートカバー
バックル取り外し
ボタン
金具
ロッキングクリップ
ベルト受け
金具
ベルトガイド

チャイルドシートの取り付け方

体重：10.1～18.0kg
身長：85.1～110cmまでのお子さまにご使用ください。

危険

お子さまが座っていないときでも、必ずシートベルトで固定してください。

警告

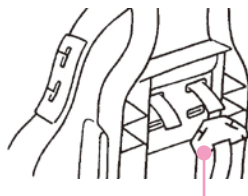
ELR（緊急ロック式ベルト巻取装置）付き2点式シートベルトの座席には取り付けられません。

チャイルドシートの取り付け方

必ずチャイルドシートを車に取り付ける前に行ってください。

お子さまをチャイルドシートに背中、おしりの部分にすきまが空かないように座らせて、ハーネスベルトを肩よりも少し上の位置にします。ベルトホール（ベルト通しの穴）の位置を確認してください。

高さを調整する場合

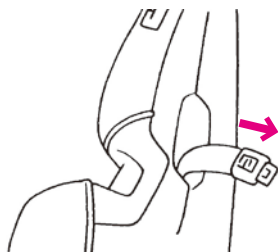
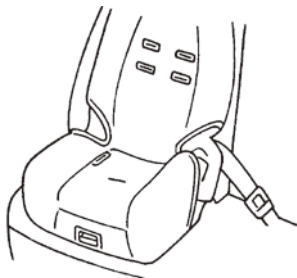
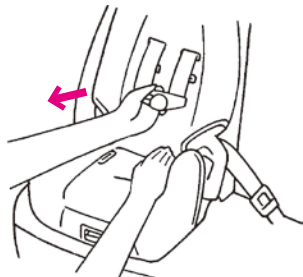
1 本体裏側にあるベルト受け金具から左右ともハーネスベルトを外します。

2 ハーネスベルトを一旦、本体正面にベルトホールから引き出します。

3 適切な高さのベルトホールへハーネスベルトを通し、ベルト受け金具に掛けます。

取り付けられる車のシートベルトの種類

A/ELR付き2点式・3点式シートベルト
ALR付き2点式・3点式シートベルト
NRL付き2点式・3点式シートベルト
マニュアル式2点式・3点式シートベルト　　タイプ

※P.8と車の説明書を必ずご確認ください。

1. 車のシートベルトを背面のベルトガイドに通します。

2. シートベルトをバックルにはめ込み、しっかり締めます。

3. チャイルドシートに体重をかけて押さえ腰ベルトが確実に締まるまでシートベルトを引っぱります。

4. シートベルトにたるみや緩みがないことを確認する。

チャイルドシートの取り付け方

取り付けられる車のシートベルトの種類

ELR付き3点式シートベルト［肩／腰連続ベルト］タイプ

ラッチプレートが滑らないようにロッキングクリップで固定します。

ロッキング
クリップ

1. 肩／腰ベルトの両方にねじれがないことを確認してから、ベルトガイドに通し、腰ベルトのたるみがなくなるまでしっかり引っぱり、バックルにはめ込みます。

2. 肩ベルトを戻る方向へ引き上げます。

3. 肩/腰ベルトの長さを保ったままラッチプレートを一旦バックルから外します。

4. 肩/腰ベルトにロッキングクリップを取り付けます。

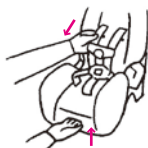
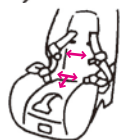
5. ベルトを再度バックルにはめ込みます。シートベルトがしっかり締まり固定されていなければ、ロッキングクリップを外して最初からやりなおしてください。

⚠ 警告

・ロッキングクリップを装着しても固定しないときは、使用できません。
・ロッキングクリップを装着するときは、ベルトに傷がつかないよう、充分に注意してください。
・大人がシートベルトを使うときは、必ずロッキングクリップをはずしてください。

取り付け完了チェックをしましょう

お子さまの座らせ方とハーネスベルトの着用のしかた

❶ 長さ調節レバーを上にあげながらハーネスベルトを引っぱり、ベルトをゆるめます。

❷ ハーネスクリップのボタンを押して左右に分けてください。バックル取り外しボタンを押してラッチプレートを外し、ベルトをシートの両側に広げます。

❸ お子さまの背中とおしりがピッタリとシートに沿うように座らせてください。

❹ 両方のラッチプレートをカチッと音がするまで、バックルにはめ込んでください。

❺ 長さ調節レバーの前のベルトを引っぱり、ハーネスベルトがたるまないようにします。ハーネスベルトはお子さまの胸との間に大人の指が1本通るくらいに締めてください。

❻ ハーネスクリップを左右合わせて、お子さまの胸の中央あたりにくるようにセットしてください。

❼ 肩ベルトを引っぱって、ハーネスベルトが確実に固定されたかどうか確認してください。

※ハーネスクリップの仕様は予告なく変更する場合がありますが、使用上の問題はございません。

ジュニアシートの取り付け方

体重:18.1〜36.3kg
身長:110.1〜132.1cmまでのお子さまにご使用ください。

肩の位置が上のベルトホールより高くなれば、
ハーネスベルトを外してジュニアシートとしてご使用ください。

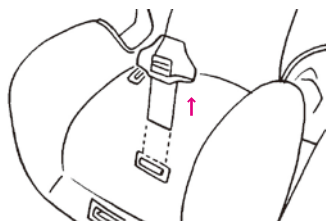
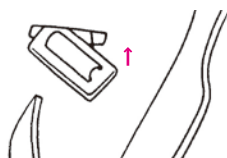
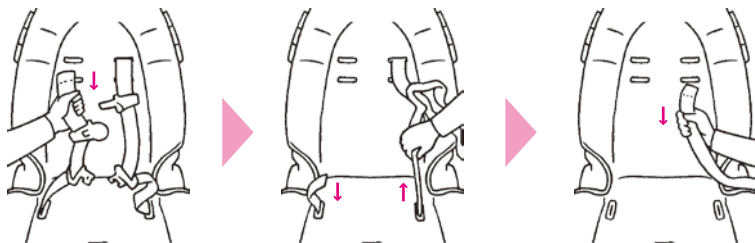
⚠危険

お子さまが座っていないときでも、必ずシートベルトで固定してください。

⚠警告

2点式シートベルトの座席には取り付けられません。

ハーネスベルトの取り外し方と取り付け方

1 シートの下にある金具をベルトホールから抜き取りバックルを外します。

2 背面のベルト受け金具からハーネストベルトを外します。

3 向かって左側のハーネスクリップとラッチプレートを引き抜きます。もう一方のベルトを持ち、下のベルトホールから引っぱり両方のベルトを抜き出します。

4 引き抜いたハーネストベルトは紛失しないようにラッチプレートをバックルにカチッとはめ込んで保管してください。

ジュニアシートの取り付け方

❶ ハーネスベルトを外します。

P.18をご覧ください。

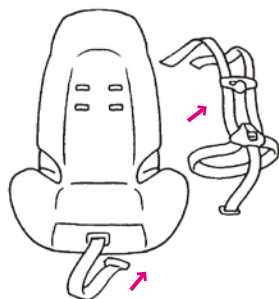
ハーネスベルトの取り外し方と取り付け方

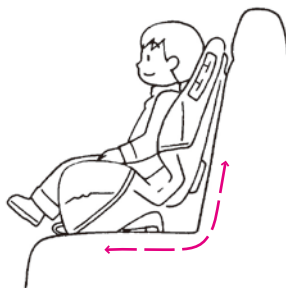
❶ シートの下にある金具をベルトホールから抜き取りバックルを外します。

❷ 背面のベルト受け金具からハーネストベルトを外します。

❸ 向かって左側のハーネスクリップとラッチプレートを引き抜きます。もう一方のベルトを持ち、下のベルトホールから引っぱり両方のベルトを抜き出します。

❹ 引き抜いたハーネストベルトは紛失しないようにラッチプレートをバックルにカチッとはめ込んで保管してください。

― 18 ―

長さ調節レバー部のベルトをすべて前に引き出し、余ったベルトはハイバックブースターの下に収納してください。

❷ ジュニアシートを車の座席に置き、お子さまを座らせてください。その際、お子さまの背中とおしりがぴったりシートに沿っているかどうか確かめてください。

❸ 車の腰ベルトがお子さまの腰骨にかかるようしっかり締めてください。肩ベルトがお子さまの肩の中央を通る様に、サイドベルトガイド（2段階）を選んで通します。
ベルトがお子さまの顔や首にあたらないようにしてください。

取り付け完了チェックをしましょう

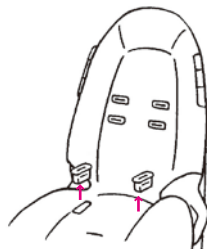
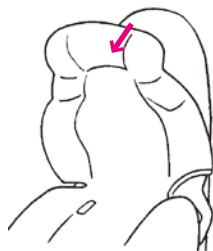
お手入れのしかた

ハーネスベルトの外し方・取り付け方

P.18をご覧ください。

シートカバーの取り外し方

1. シートをクリーニングするときは、
ハーネスベルトを取り外してください。

2. ハーネスベルトを取り外したあと、本体の
ベルトホールキャップを取り外します。

3. カバーを本体より取り外します。

シートカバーの取り付け方は、3.2.1の順に行ってください。

お手入れのしかた

各部のお手入れ

1. シートカバーは、中性洗剤を含ませた布で拭き、そのあと水で拭いて自然乾燥してください。
2. プラスチック、金属部分は、しめったスポンジ･布で拭いてください。
3. サイドベルトガイドは、お手入れの際も取り外さないでください。
4. ハーネスベルトは中性洗剤と水で洗ってください。
5. バックルの外側は、しめった布で拭いてください。
6. バックルに油を差したり、水に浸けたりしないでください。

注意

漂白剤は使用しないでください。ドライクリーニングはしないでください。

部品のお取り替え

部品のお取り替え、ご注文については、販売店または日本育児までご連絡ください。

**この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに当社までご連絡ください。**

保証について

●この商品は保証書付きです。

●保証書は（株）日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、（株）日本育児または販売店にご相談ください。修理によって機能維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

生産物賠償責任保険について

当社はハイバックブースターを安心してお使いいただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書にしたがって正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥によりお子さまの身体に損害をおかけした場合は、その損害を補償するために、保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

●ご注意：この制度は、傷害などの身体的な損害についてのみ補償するもので、製品の品質を補償するものではありません。

保証書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保証規定

1.保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2.修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
3.修理の際は必ず保証書をご提示ください。ご提示のない場合は有料となります。
4.お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、又はそれらを訂正した場合は無効となります。
5.次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
　●使用法の誤り、または乱用による故障。
　●不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
　●天災、火災による故障及び損傷。
6.保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
7.本保証書は再発行致しません。大切に保存してください。
8.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	ハイバックブースター	保証期間	1年
お買い上げ日	年　　月　　日		
お客様	ご住所		
	ご芳名	様	
	TEL		
販売店	住　所		
	店　名		
	T E L		

輸入発売元
株式会社日本育児

大阪本社　〒541-0059大阪市中央区博労町3-6-1
TEL.06-6251-7420　FAX.06-6245-1849

東京営業所　〒103-0002東京都中央区日本橋馬喰町1-6-6
TEL.03-5644-7137　FAX.03-5644-3782

※製品の仕様は予告なしに変更する場合がございます。

本製品に関するご意見・ご質問がございましたら、
下記連絡先までお問い合わせください。

＜大阪本社＞〒541-0059大阪市中央区博労町3-6-1
TEL.06-6251-7420　FAX.06-6245-1849
＜東京営業所＞〒103-0002東京都中央区日本橋馬喰町1-6-6
TEL.03-5644-7137　FAX.03-5644-3782

ホームページ http://www.nihonikuji.co.jp/

2008.10